学校番号	T1202

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	発展英語Ａ	２	２～４年次	自主制作プリント

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次で学習した文法や表現の復習を序盤は行いつつ、中盤からは新たな文法・表現について学びます。また、文法の学習だけではなく、長めの文章の読解や、手紙の作成、買い物や道案内、海外旅行など実際の場面でよく使用される表現の習得を目指し、実際に英語を用いてコミュニケーションや発表を行う機会を設けます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２～４学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ はっきりと話されれば、身近な話題について内容を理解することができる。 ・ 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて聞き取ることができる。 ・ 決まった表現でゆっくりと話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事項について、内容を理解することができる。 ・ 趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	・ 簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を読み取ることができる。 ・ 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近な話題などの内容を理解することができる。	・ 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 ・ 簡単な語や表現を使って、意見交換をすることができる。	・ 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、あらかじめ準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて説明することができる。 ・ 簡単な語や表現を使って、身近なトピックについて意見を述べることができる。	・ 身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。 ・ 簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常的な話題を扱った文章に関して、使用されている語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握している。	身近な出来事や日常的な話題について、必要に応じて使用する語句や文を考えながら、自分自身のことや自分の意見を英語で話したり書いたりしている。	英語の背景にある文化や人々について理解を深め、主体的、自律的に英語を活用しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	時制 自己紹介	聞くこと	a: 数字の発音を理解し、聞き取る技能を身に付けている。 b: 日にちや年齢など、数字を含む話を聞き、必要な情報を聞き取っている。 c: 日にちや年齢など、数字を含む話を聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 現在形・過去形の働きと意味の理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 近況を伝える文章を読み、書き手の意図を把握している。 c: 近況を伝える文章を読み、書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 数字を英語で発音することができる。 b: 生年月日や年齢など、数字を含んだ自分の情報を英語で表現している。 c: 生年月日や年齢など、数字を含んだ自分の情報を英語で表現しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 現在形・過去形の働きや意味を理解し、動詞の原形を正しく過去形に置き換えている。 b: 簡単な語句や基礎的な表現を用いて、近況を伝える文章を書いている。 c: 簡単な語句や基礎的な表現を用いて、読み手に配慮しながら、近況を伝える文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	助動詞 不定詞	聞くこと	a: 相手のあいさつや自己紹介について正しく情報を聞き取っている。 b: 相手の話を聞く中で、適切な相槌や返事を返している。 c: 相手の話を聞く中で、適切な相槌やあいさつをしようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 助動詞と不定詞の働きや意味を理解し、文章の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 学校生活などの日常生活について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 学校生活などの日常生活について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 助動詞と不定詞の働きや意味の理解している。 b: 学校生活などの日常生活について、簡単な語句や基礎的な表現を用いて伝え合っている。 c: 学校生活などの日常生活について、簡単な語句や基礎的な表現を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 助動詞と不定詞の働きや意味を理解している。 b: 学校生活などの日常生活について、理由とともに、まとまりのある文章を書いている。 c: 学校生活などの日常生活について、読み手に配慮しながら、英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			

後期	動名詞 不定詞	聞くこと	a: 買い物や道案内、入国審査の場面での基本的な表現を理解している。 b: 買い物や道案内、入国審査の場面で話された内容を聞き取っている。 c: 買い物や道案内、入国審査の場面で話された内容を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 動名詞と分詞の～ing の違い、現在分詞と過去分詞の違いを理解している。 b: 買い物や道案内、入国審査の場面での会話文などを読み、必要な情報を捉えている。 c: 買い物や道案内、入国審査の場面での会話文などを読み、必要な情報を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 買い物や道案内、入国審査の場面で使用される基本的な表現を理解している。 b: 設定された場面において、相手の質問に対して、適切な表現を用いて返答している。 c: 設定された場面において、相手の質問に対して、適切な表現を用いて返答しようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 動名詞と分詞の～ing の違い、現在分詞と過去分詞の違いを理解している。 b: 動名詞と分詞の～ing の違い、現在分詞と過去分詞の違いの理解をもとに、予定などについて、まとまりのある文章を書いている。 c: 動名詞と分詞の～ing の違い、現在分詞と過去分詞の違いの理解をもとに、予定などについて、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	比較 関係代名詞	聞くこと	a: 比較級や最上級、関係代名詞の働きや意味を理解している。 b: 病院やファーストフード店などでの相手の話を聞き、必要な情報を捉えている。 c: 病院やファーストフード店などでの相手の話を聞き、必要な情報を捉えようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 比較級や最上級、関係代名詞の働きや意味の理解をもとに、英文を読み取る技能を身に付けている。 b: 病院やファーストフード店について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 病院やファーストフード店について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 病院やファーストフード店での会話などで用いられる基本的な表現を理解している。 b: 病院やファーストフード店の場面で、簡単な語句や基礎的な表現を用いてやり取りをすることができる。 b: 病院やファーストフード店の場面で、簡単な語句や基礎的な表現を用いて、やり取り続けようとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 比較級や最上級、関係代名詞の働きや意味の理解している。 b: 関係代名詞を用いて自分の身の回りのことを詳しく説明する文章を書いている。 c: 関係代名詞を用いて自分の身の回りのことについて、読み手に配慮しながら、主体的に文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度